

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 市民-20 農業振興運営事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	産業振興課	関連課					
分野名	産業振興						
目標 (目標値)	市民生活と密着した都市農業の振興						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	6,255	6,845	8,965			
	(国・県)	11	8				
	(負担金等)	0	0				
	(一般財源)	6,244	6,837	8,965			
	人員配置数	2.3人	2.1人	1.6人			
	人件費(千円)	18,051	17,189	14,278			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	24,306	24,034	23,243			
	市民1人当りの経費(円)	137	136	143			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名→						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
遊休農地解消面積 (耕作放棄地全体調査)	△	目標値	3.3ha	6.7ha	6.5ha	6.4ha	6.2ha
		実績値	3.2ha	6.7ha	7.5ha	7.5ha	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
農業振興運営事業	6,255	農業振興運営事業	7,796	今後の方向性	B	理由・手法	鎌倉ブランドを軸に都市農業としての本市の農業振興を図っていく。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	農業者、JA及び農業委員会と連携し「人・農地プラン」を平成25年度中に策定する。遊休農地調査に基づき、荒廃地の所有者毎の解決策を検討・提案する必要がある。						
課題解決のための取組	平成26年3月に「人・農地プラン」を策定した。農地の遊休化対策として、農地利用集積事業に取り組んだ。					取組の結果	■解決 □未解決
未解決の課題	平成26年2月の記録的な雪害を受けた農業者に対して、国・県と連携し、被災農業施設再建の支援を行う必要がある。遊休農地調査により確認された荒廃地の所有者毎の解決策を検討する必要がある。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	平成26年2月に記録的な雪害を受けた農業者に対して、国・県と連携し、被災農業施設再建を支援するための国の制度を活用した支援策に取り組む。本市の限られた農地を有効活用するため、遊休農地調査に基づき、農業委員会、関係団体と連携を図り解決策を検討・提案する。また、農業振興協議会からの提案を基に、都市農業としての特徴を活かした本市の農業振興を着実に進めていく。					➡	B
※□事業完了							

評価者名

産業振興課長

茶木 久美子

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
農業振興 運営事業	本市農業振興のための鎌倉ブランド推進、秋の収穫まつりなどの実施。担い手の確保や遊休農地の解消を図るため、人・農地プラン(地域農業マスタープラン)作成、国の施策に基づく担い手の育成・支援のための制度の円滑な運用。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		349	臨時的任用職員賃金	728	669	○	○	○	○
		349	鎌倉市農業振興協議会委員報償費	144	0	○	○	○	○
		349	手広川水路清掃作業報償費	70	70	○	○	○	○
		349	消耗品費	103	83	○	○	○	○
		350	鎌倉ブランド堆肥パッキング等委託料	2,310	1,127	○	○	○	○
		349	秋の収穫まつり委託料	450	450	○	○	○	○
		349	農業関係団体負担金	198	198	○	○	○	○
		349	農業振興事業費補助金	2,000	2,000	○	○	○	○
		349	鎌倉青果地方卸売市場活性化事業補助金	1,066	470	○	○	○	○
		349	鎌倉青果地方卸売市場集荷奨励事業補助金	890	823	○	○	○	○
		349	鎌倉市野菜生産出荷奨励事業補助金	535	302	○	○	○	○
		349	新規就農者確保支援事業交付金	1,500	0	○	○	○	○
349	環境保全型農業直接支援事業交付金	16	23	○	○	○	○		
349	農業経営基盤強化資金利子補給金	41	40	○	○	○	○		
※ <input type="checkbox"/> 事業完了	349	降雪災害緊急支援事業費補助金(翌年度への繰越明許費)	0	0	○	○	○	○	

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
農業振興 運営事業									
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※ <input type="checkbox"/> 事業完了							

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
農業振興 運営事業									
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※ <input type="checkbox"/> 事業完了							

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
農業振興 運営事業									
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※ <input type="checkbox"/> 事業完了							

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
農業振興 運営事業									
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※ <input type="checkbox"/> 事業完了							